



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月8日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス
コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 千恵香

問合せ先責任者 (役職名) 企画広報部長

(氏名) 神谷 康弘

TEL 011-520-8668

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,432	12.7	604	10.1	504	11.3	150	△38.6
23年3月期第3四半期	2,158	1.4	548	15.5	453	16.4	244	12.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	7,186.91	—
23年3月期第3四半期	11,696.81	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,542		1,368			13.0
23年3月期	10,629		1,218			11.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,368百万円 23年3月期 1,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	14.8	780	5.9	670	9.7	250	△22.4	11,966.30

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	20,892 株	23年3月期	20,892 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	20,892 株	23年3月期3Q	20,892 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により一時的に大打撃を受けましたが、その後の停滞から穏やかに回復の途上にあるものの、欧州債務危機を背景とした欧米景気の減速や歴史的な円高の長期化などにより景気の先行きはきわめて不透明な状況で推移しました。また、当社が事業を展開する北海道内経済は、一時的な持ち直しの動きが見られましたが、景気は横ばいで推移いたしました。

事業環境としましては、高齢者住まい法の改正により「サービス付き高齢者向け住宅」が創設され、住宅供給促進支援措置として新設住宅には補助金交付制度が始まりました。また、平成24年4月より実施される介護報酬の改定に伴い、介護職員処遇改善交付金の介護報酬への組み込みや、特定施設について看取り看護や空室の短期入居活用等に関する議論が行なわれました。

そのような状況の下、当社は、小樽市内の適合高齢者専用賃貸住宅1棟についてサービス付き高齢者向け住宅に指定変更の手続きを行っております。また、介護付有料老人ホーム6棟（いずれも札幌市内）および賃貸方式2棟（1棟は平成23年7月に事業譲受により運営開始）の空室販売を推進した結果、当累計期間に介護付有料老人ホーム45室、賃貸方式2棟で24室の新規入居を獲得し、その結果全施設の平均入居率は期末で91.9%となりました。また、介護保険報酬が前年同期比14.9%増となりました。

以上の結果、第3四半期累計期間における売上高は2,432百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益604百万円（前年同期比10.1%増）、経常利益504百万円（前年同期比11.3%増）、四半期純利益150百万円（前年同期比38.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は650百万円となり、前事業年度末に比べ183百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が125百万円増加したことによるものであります。固定資産は9,892百万円となり、前事業年度末に比べ269百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が250百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、10,542百万円となり、前事業年度末に比べ86百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,824百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が157百万円増加となりましたが、未払法人税等が126百万円減少したことによるものであります。固定負債は7,350百万円となり、前事業年度末に比べ304百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が206百万円、長期借入金が142百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9,174百万円となり、前事業年度末に比べ236百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,368百万円となり、前事業年度末に比べ150百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益150百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は13.0%（前事業年度末は11.5%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年11月29日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	171,910	297,359
営業未収入金	249,975	297,839
商品	656	450
その他	46,324	96,484
貸倒引当金	△2,195	△41,805
流動資産合計	466,671	650,328
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,746,789	6,545,333
土地	2,353,515	2,353,515
その他(純額)	855,906	806,604
有形固定資産合計	9,956,212	9,705,453
無形固定資産		
のれん	41,225	34,936
その他	31,930	52,167
無形固定資産合計	73,155	87,104
投資その他の資産		
その他	361,796	328,610
貸倒引当金	△228,500	△228,500
投資その他の資産合計	133,296	100,110
固定資産合計	10,162,664	9,892,668
資産合計	10,629,336	10,542,996
負債の部		
流動負債		
短期借入金	220,000	377,617
1年内返済予定の長期借入金	175,085	190,652
未払法人税等	218,016	91,872
入居金預り金	788,945	769,696
介護料預り金	78,667	78,503
賞与引当金	19,893	9,930
その他	255,468	305,823
流動負債合計	1,756,075	1,824,095
固定負債		
長期借入金	1,633,138	1,490,149
長期入居金預り金	4,559,365	4,352,698
長期介護料預り金	489,373	460,388
退職給付引当金	44,935	49,302
修繕引当金	246,265	273,477

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
役員退職慰労引当金	6,609	4,544
その他	675,247	719,869
固定負債合計	7,654,935	7,350,430
負債合計	9,411,011	9,174,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	△34,432	115,716
利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	△422,287	△272,138
株主資本合計	1,218,160	1,368,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	163	160
評価・換算差額等合計	163	160
純資産合計	1,218,324	1,368,470
負債純資産合計	10,629,336	10,542,996

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	2,158,302	2,432,458
売上原価	1,420,929	1,621,591
売上総利益	737,372	810,866
販売費及び一般管理費	188,387	206,417
営業利益	548,984	604,449
営業外収益		
受取利息	739	633
受取配当金	12	12
受取手数料	5,124	4,304
受取賃貸料	1,132	2,983
その他	8,469	10,762
営業外収益合計	15,477	18,696
営業外費用		
支払利息	68,142	60,364
支払手数料	10,325	750
長期前払費用償却	19,090	16,587
金利スワップ評価損	13,557	1,074
貸倒引当金繰入額	—	39,609
その他	—	337
営業外費用合計	111,116	118,723
経常利益	453,345	504,422
特別利益		
投資有価証券売却益	2,949	—
賞与引当金戻入額	2,548	—
特別利益合計	5,497	—
特別損失		
投資有価証券売却損	—	216
訴訟和解金	—	36,000
特別損失合計	—	36,216
税引前四半期純利益	458,843	468,206
法人税、住民税及び事業税	199,527	228,983
過年度法人税等	10,139	68,921
法人税等調整額	4,807	20,152
法人税等合計	214,473	318,057
四半期純利益	244,369	150,148

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。